

2022年3月7日



各位

会社名 株式会社 ステムリム
代表者名 代表取締役会長 CEO 富田 憲介
(コード番号:4599 東証マザーズ)
問合せ先 経営管理部 植松 周平
(電話番号:072-648-7152)

**レダセムチド(HMGB1断片ペプチド)の炎症性腸疾患を適応症とした
特許取得(米国)のお知らせ**

当社から塩野義製薬株式会社(本社:大阪市中央区、代表取締役社長:手代木功)へ導出済みの再生誘導医薬開発品レダセムチド(HMGB1¹⁾より創製したペプチド医薬、開発コード:S-005151)を利用した炎症性腸疾患に対する新規治療に係る用途特許について、下記のとおり米国において特許が成立いたしましたのでお知らせいたします。

発明の名称 : Therapeutic agent for inflammatory bowel disease
(炎症性腸疾患の治療薬)
出願国 : 米国
出願番号 : 16/768,654号
出願人 : 株式会社ステムリム、国立大学法人大阪大学

本特許は、現在開発が進んでいる特定のレダセムチド(HMGB1断片ペプチド)の適応症の拡大を目的とするものであり、本特許の成立により、米国におけるレダセムチドに基づく炎症性腸疾患の治療用医薬開発の可能性を担保することができるものと考えます。

また、当社はこれまでに日本、米国、欧州をはじめとした世界各国において、HMGB1断片ペプチド(レダセムチドを含む)の物質特許ならびにその用途特許を含む多くの特許を取得しており、本特許の成立を含め、全世界で101件の特許が成立しております。

なお、本件による2022年7月期業績への影響はありませんが、中長期的な業績向上に資するものと考えます。

1) HMGB1 (High Mobility Group Box 1): 体内の間葉系幹細胞を患部に誘導する細胞の核内タンパク質の1つ

以上